



いまを生き抜くことば



生命力あるものに惹かれる

秋元 ルーさんの再ブレイクは50歳過ぎてからでしたよね？

ルー 53歳でした。

秋元 今は、ルーさんのような予定調和ではない、予定外、想定外のところから出てきた人やもののほうが注目されている。ご自身でどう思っていますか？

ルー ジャパニーズは「何歳までにこれをしてないとダメだ」というような、そういう決め付けみたいな考えが多いですね。私もさんさん、「やめたほうがいい」とか、「早くほかの



職に就いたほうがいい」とかいわれました。若いと違って、特にそういうわかりやすさに惹かれる。でもいつも言うんだけど「ライフスワンス」、人生一度だけでしょ。その人生をどう自分で演出し、どう生きていくかっていうことがベリーインポータントだと思うんです。

本谷 「あれもありだな」という経験が圧倒的に昔より少なくなっているのかなとは思いますが。演劇界もそうで、もうちょっと前の世代って無茶苦茶やっている人がいっぱいいたらしいんですけど、ちょうど私が入った頃にブームが去って、無茶苦茶やる人がいなくなっちゃって。前の世代の人は、壊すのを見て

いるから壊すことが当たり前だと思っていたんだけど、今は壊し方を知らない人が多くなったというか。

秋元 壊せないし、壊さない。今の若者たちは植物的ですよ。ルーさんみたいに、動物的というか、背脂のようなこってりした人はいないでしょ。

ルー セ？ 背脂ですか(笑)？

秋元 そう、背脂的。ルーさんはDVD(「ルー大柴革命〜ルー語でトゥギャザーしようぜ!〜」)の中で、なんでもない街角に立って「トゥギャザーしようぜ!ハグしようぜ!」ってやっているでしょ。普通できないですよ、みんな。なんでルーさんがブログから再ブレイクしたかという、その濃さです。つまり、テレビで水増し、希薄化されたものよりも、ルーさんのブログが濃いからみんなそこに面白くって集まって来たわけではないですか？

本谷 そうそう。私にとって、今のキーワードとして「生命力」というのがあります。自分も欲しいし、ルーさんのように生命力があるものに人は惹かれるんじゃないかって。

ルー みんな人との接し方が上手くないというか、コミュニケーションをアフレンドしているから、自分を出し切れていないんじゃないかな。一概には言えないんですけど。

本谷 いや、でもまさに私がそのど真ん中でもあるかもしれない。劇団を主宰しているにもかかわらず、傷つけない傷つけられない位置を無意識に取っている気がします。

動物的なハングリー精神

秋元 「何かしたい!」という気持ち…僕!かルーさんの世代の言葉で言えばハングリー



秋元 謙平社長とにて

精神が今の若い世代は希薄ですよ。でも、もしかしたら僕らの世代からは見えないやる気を持っているのかもしれないですし、本当にやる気がないのかもしれない。そこがわからない。

本谷 私も、ハングリー精神がないっていうことがコンプレックスなんです。だから、日常の中で積極的に見つけていかないと欲望って見つからない。

秋元 欲望を探しに行かないといけない、という時点で欲望ではありませんよね(笑)。恋愛も同じで、よく「彼のことが好きかどうかわかんないんです」とかいう女の子がいまですけど、それは「好き」ではないのです!

本谷 はは(笑)、そうかもしれません。

秋元 たとえば、友達の彼氏あるいは妹の

彼氏に恋したら、モラルとしてダメですよ。でもダメであきらめられるんだったら恋ではない。制御できないからこそ欲であり感情なのだから。

本谷 自分がモラルに厳しいかというのと、えーと、そうでもない気もするんですけど(笑)、でも、かなり先のことを考えてしまう癖があるんですね。そうやってシミュレートすると、行動の前に引いてしまうというか。

秋元 それは多分正常だと思う。でも、引けなくて行き過ぎて、大変なことになってぐちゃぐちゃになって傷ついてもうへへへになって帰ってくるから、「恋をしたんだね」になると思うんですよね。

ルー いや、いま秋元さんが言われたような恋というのは非常に究極ですよ。そんなに

ないと思うよ。でも…僕はあったかな。

本谷 あれ(笑)？

ルー それは頭の中じゃなくて、もうボディのほうでどうしようもないわけですよ、居ても立ててもらえない。今はもう初老だけど(笑)、ヤングの時はね、無我夢中で、自分を表現したい、こっちを見てほしいというストロングな欲求、まあ気持ち悪さ、クドさみたいなものがあつたよね。

本谷 私は傷つきたくないというのもあるんですが、脳内シミュレーションを常に行っていて、「このまま行くと情念が高まって、殺してしまうかもしれない」と思って引いてしまうことも…?

秋元 それが本谷さんのエネルギーなんだと思う。本谷さんが29歳という若さで岸